



第一地区コミュニティめまつり

沼津第一地区コミュニティ推進委員会広報紙 第30号 平成16年10月15日発行

第二回 はばたき祭

～小運動会と校区祭の合同体育祭～

九月十八日(土)、第三回はばたき祭が第一小学校グラウンドで開催されました。当日は朝から小雨が降るなか、開催があやぶまれましたが子どもたち、地区の方々の意気込みのおかげで実施の運びとなりました。

会場は万国旗、テントが並びたくさんの方々の応援、声援を受け元気にやることができました。途中雨が強く降ることがありましたが昼食をとったあとは降ることなく無事終了できました。今年小学生児童の少人数化

で今まで校区祭の目玉であった「人生航路」が中学生以上になり男女混合のリレーになりました。結果は小学校部門は赤：六百四十一点、白：六百四十一点の同点、ドリブルリレーを西条町、交換ホールとメデシンボールを錦丸子町、人生航路を大手町がそれぞれ優勝を飾りました。

今年が第三回と言う事もあり、年度始めから小学校先生と地区委員による「はばたき祭実行委員会」が何回か会合を重ね、前年の反省点をふまえ、どうしたらよい

力を合せて
回れ
サイクロン
(台風)



地域も楽しく
メデシンホール



「はばたき祭」になるか活発な意見が交換されました。

その結果、
◎集合は一種目前に集合する
◎プログラムを早く作成する

◎自分の子どもの競技は観戦できるようにする
など、みんなが楽しめるように考えました。

地区人口の減少や、少子化のなかよりよいはばたき祭になるよう皆様の「意見、ご助力、ご提案」などなお一層のご協力をお願いいたします。

第三回 はばたき祭を終えて

実行委員長 佐藤 繁

第三回はばたき祭は九月十八日(土)来賓各位出席のもと第一小学校校庭に於いて開催された。今年のスローガンは子供達が考えた「勝つまで頑張ろう」であった。勝組、負組などの言葉が流るる時代にあつて時代を反映する標語である。本大会も三回目を迎え今まであつた小学校運動会と校区祭との分離開催論は殆ど消えた。論点は土曜日開催の是非について多くの方々から反対意見を頂いた。人それぞれ生活環境が違う中での曜日の変更の難しさを痛感したが何故土曜



日になったのか説明不足もあつた。他の問題では父兄が召集場所に集まっている時子供の出場種目が見られないケースにどう対処するかであった。前者は今後開催される反省会に於いて意見の集約を諮って行きたい。後者についてプログラムの配列の段階で工夫が為された。又人生航路の種目に関しては一部町内で選手が足りなくて他町内で借りたケース、年代別の所で二十代の選手がいなくて三十代の人で代用してしまつたケースなどあまりにも凄まじい意少子高齢化の波を受けている事に唖然とした。競技は一時予想外の雨の中で行われたが子供達は雨でずぶ濡れになりながら臆する事無く明るく、「こたれなかつた。中止も念頭におく程の雨であつたが結果最後まで出来て良かったと思ふ。」この点について父兄からの苦情は聞こえてこなかつた。皆が楽しみにしていたハン食い競争は中止になりパンだけの配布となつた。最後に今回の開催にあたり学校関係者、コミュニティの関係各部、中学生達など協力をおしまなかつた方々にお礼を申し上げたい。はばたき祭は地域の交流の場、世代間の交流の場、又親子の絆を再確認する場など楽しい空間であり徐々にその意義が理解されつつある。来年も今年以上に人の輪が拡がり少しずつ進歩、進化する事を望む。

自治会と コミュニティ

真砂町自治会長

出木 超



九月に入り、今年の異常な暑さも終わり防災訓練、はばたき祭神社の祭典、敬老の日と忙しい毎日です。

今年より自治会長を引き受け自治会活動、行事慣れない事ばかり何とか半年を終わろうとしています。月の定例会から始まり町内公園、緑道の清掃、ゴミ出しの管理各種行事連絡毎日が休む間が有りません。近頃各地でゴミ問題が一番厄介事となつて居るようです。

今までは他人事とあまり関心をもっていなかったが町内会にとつては無視出来ない事です。沼津は分別ゴミ先進都市で厳しい規制を設けています。定例会では毎回の様にルールを守ってもらう様役員の皆様にはお願いしています。期日時間分別資源ゴミまできっちり注意してもらっています。毎回の様に赤札積み残しが有り大変な思い

をしています。最近の例では自分達のゴミステーションでは無く隣町へ出して居る人もおり他町自治会よりお叱りを受けた事もありました。

真砂町では昨年までは資源、ゴミ埋め立て、ゴミ出しを回収当日の朝七時より八時までと改正したばかりなのに夜出す人、八時以降に出す人居り困っています。今年に入り資源、ゴミの新聞紙ダンボール紙の値上がりで市の回収車の先回りして持ち逃げをする不心得者も見かけます。今後とも町内会皆様と協力し住みよい生活環境を創って行きたいと思

います。

まちの情報館

ぜひ、「活用」ください

五月十六日町方町のアーケード名店街の一面に「まちの情報館」がオープンしました。

中心市街地におけるまちづくり活動のコーディネート、情報交流の場、担い手を育成する場、事業者や市民団体活動の場、そして新しい商業経営者の育成の場として市民の皆様を活用していただく施設です。



は気軽に、お茶を召し上がりに来ていただける皆様の憩いの場です。

本年度は沼津地域産業振興協議会(ぬまづ産業振興ブラザ)が運営と管理をしておりますが、来年度は独自の運営組織を市民の有志の皆様と議論しNPOを創設して運営していただけることを期待し、さまざまな勉強会やセミナーを開催しております。

現在、ぬまづ産業振興ブラザに集うこの地域の大学生諸氏が、地域活性化のため多く参加し、「まちの情報館」に活力をもたらしてくれております。

商店街で行われるイベントや「まちの情報館」で開催されるセミナー等にも企画から積極的に携わり、機動力を発揮してくれております。

また、第一校区に住む皆様にもご参加いただける無料の「市民の

ためのIT講習会」を企画しました。まだ、パソコンの使い方がわからない方やこれからパソコンを活用したい方は是非ご参加ください。まずよう「まちの情報館」は皆様をお待ちいたしております。

分り十二時 受講料：二千五百円 資料代：無料(デジカメで撮った写真をパソコンへ取り込む方法です☆カードリーダーを使用します)
◎インターネット講座
十月二十八日(木)・二十九日(金)の二日間 九時三十分～十二時 受講料：無料 資料代七百円(初心者向け。いろいろなホームページの検索の方法を学びます)

親子CG講座

富士山をテーマにしたCG(コンピュータグラフィック)を作成します。

講師として地域の大学生がお手伝いいたします。

対象：小中学生と父兄もしくは保護者

十月十七日(日) 十時～十五時
十一月七日(日) 十時～十五時
十一月二十一日(日) 十時～十五時

(どの日も同じ講座内容です)

お申し込み・お問い合わせ
「まちの情報館」
(九六四)〇二二一

まちの情報館

市民向けIT講座



◎デジカメ講座①

十月二十一日(木) 九時三十分～十二時 受講料：無料
資料代：無料(デジカメでの写真撮影のコツを学びます。☆ご自分のカメラでOKです)

◎デジカメ講座②

十月二十二日(金) 九時三十分～十二時 受講料：二千五百円



最後の中体連

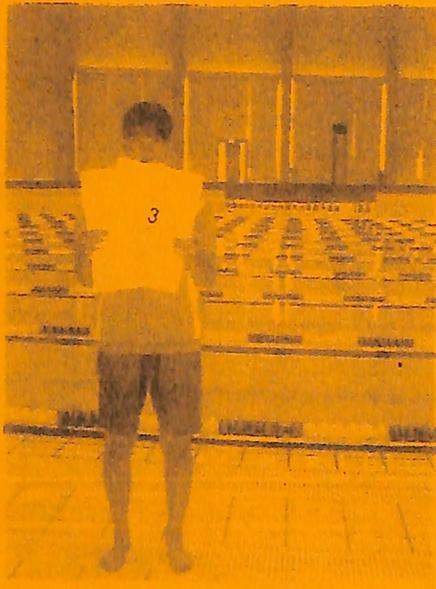
第一中学三年B組

星 春見



私の最後の中体連。それは振り返ってみればあつげなく終わってしまいました。でも中体連までの道のりは長く、そして苦しいものでした。中体連四ヶ月前、私は筋力トレーニングを始めました。背筋をしながらダンベルを持って平泳ぎの形をやるという簡単なことでしたが、毎日続けるということは想像以上に厳しいことでした。練習も今まで以上に集中しました。その結果

果徐々に練習でも好タイムを出せるようになりました。中体連一ヶ月前、これから試合に向けての体調管理と練習でのスパートをかけなければならぬ時期。



しかし、この頃気候的に不安定な日が続きました。そのため私は大事な時期に体調を崩してしまいました。体力は一気に落ち、食も進まないという初めて体験する最悪な状態でした。今までの頑張りが無駄になってしまったかもしれないという不安から、どうすればいいかわからずイライラしていました。そんな私を支えてくれたのは家族と友達でした。私を励ますためタオールに応援の言葉を書いてくれました。私も支えてくれたのは家族と友達でした。私を励ますためタオールに応援の言葉を書いてくれました。私も支えてくれたのは家族と友達でした。私を励ますためタオールに応援の言葉を書いてくれました。

たような気がします。もちろん心残りではありますが、それをバネにこれからも水泳を頑張っていきたいと思えます。今の私の目標。それは高校で自分の力を最大限に発揮し、誰にも負けない選手になることです。

第二回

みんなであそぼ

子供と大人(老若男女)のコミュニティの場として、どのような事が出来るのか、との発案の中に行われた昨年第一回に引き続き今年第二回「みんなであそぼ」が八月二十二日に催されました。当日約80名の来場がありました。

内容

竹トンボコーナー・折り紙・紙飛行機作り・紙絵・お手玉・あやとり



紙芝居

昔懐かしいペロペロキャンディをなめながら見る紙芝居木工細工作り

二時間以上費やしてドールハウスを制作した子供さんもいました。

当日子供達の夢中になる顔、一生懸命物作りにチャレンジする心、現代忘れられている物作り、大変楽しい事です。

おいしいちゃん、おばあちゃんによる、子供達への手ほどき、地域のふれあいとして素晴らしい事と思えます。

これからも地域ふれあいとして色々な企画をしたいと思えます。

尚当日市役所さんさん広報部の記者が見えまして、後日さんさんだよりに掲載されました。

第二回 “懐かしのメロディを歌おう”を開催

日時：十一月二十七日(土) 十八時三十分
場所：第一地区センター
アコーディオン演奏・カラオケ
イク演奏、お茶・コーヒーの用意もごさいます。
皆様のご参加をお待ちしております。

地区センター社会福祉部
(九八三)五〇八八



沼津市第一地区センター 休館日

10月	18日(月)、25日(月)
11月	1日(月)、4日(木)、8日(月) 15日(月)、22日(月)、29日(月)
12月	6日(月)、13日(月)、20日(月) 24日(金)、27日(月)、29日(水) 30日(木)、31日(金)

読み語りへの おさそい

グループ 紙ふうせん代表

笠井幸子

今年の四月から一中生に「読み語り」を始めました。朝八時から二十分間、月二回(水)を基本に、現在十名で実践活動をしています。

「えっ！中学で読み語り？」とよく聞き返されます。私達も担当の先生から、初めてその事を依頼された時には、全く同じ思いでした。

グリムも昔話も知らないまま中学生になっている。と先生の嘆き。今、なぜ「読み語り(読み聞かせ)」なのかは、紙面の都合で省きますが、私達がそうした事に少しでもお役に立てればとお引受けしました。

多感で複雑な年頃の中学生に果たして受入れて貰える。だろ



うかが心配でしたが、学校の配慮で試行期間を設けて頂き、実践活動を試みました。話手の未熟さにも拘わらず、中学生は懇ろに受止めてくれました。

既に小学校では三年前より実践しており、校長先生も、「子供達の目が輝いていますネ」と嬉しい言葉を下さいました。

読む本は絵本、紙芝居、文学小説(抜粋)等々、広いジャンルから選びます。中学の読み語りをきっかけに感性豊かな仲間と楽しいグループ活動として、学習を進めております。

この活動は、地域子育て支援の大きな力です。興味や関心のある方はメンバーになって下さい。お待ちしております。

問合せ
中学 金刺真弓

小学 井上 恵

(九六二)一〇七七
(九二四)二五三九

11月12月の コミ行事、催し

- 11月 5日(金) 健康づくり講演会
- 11月21日(日) コミュニティ祭
- 11月27日(土) 第二回懐かしのメロディーを歌おう
- 12月 5日(日) 地域一斉防災訓練
- 12月17日(金) 県下一斉青少年補導

お問い合わせは地区センターまで

TEL 963-5088

平成16年度第一地区コミュニティ祭のご案内

とき：平成16年11月21日(日) 9:00~15:30

ところ：第一地区センターおよび第一小学校体育館

展示の部 9:00~15:00 地区センター会議室および和室

第七回囲碁・将棋大会 10:00~15:00 地区センター図書室

模擬店・サービス部門 模擬店10:30~ センター駐車場およびセンター内ロビー

輪投げコーナー 13:00~ 第一小学校体育館

演芸の部 9:00~12:00
第一小学校体育館

児童作品展示 9:00~
第一小学校体育館



21世紀の赤ちゃんこんにちわ



21世紀の地域を担う子供たちの誕生をコミュニティのみなさんでお祝いしましょう